

セミナー

16 平和と公正を
すべての人に



SDG ゴール 16（平和と公正）と市民社会の取り組み

©Community of Democracies

日時：2017年5月9日（火）10:10-11:50（10時開場）

会場：東京都日比谷文化図書館 4F スタジオプラス

【開催趣旨】

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）。そのゴール16には、「平和と公正をすべての人に」に関わる多種多様なターゲットが含まれていますが、市民社会の立場からすると、特に行政の透明性、情報へのアクセス、市民の基本的自由の確保など、他のゴールを達成するために必要不可欠な諸条件が含まれています。また、日本ではあまり知られていない国際的枠組みである民主主義共同体（Community of Democracies：CoD）では、SDG16の補助指標の作成の作業に着手しています。

本セミナーでは、CoDに市民社会の立場から関わっているアンセルモ・リー氏と今田克司がSDG16補助指標づくりの取り組みについてご紹介するとともに、SDG16について日本の市民社会としてどのように取り組む必要があるのか、特に日本国内の課題と照らし合わせて三木由希子氏が解説します。

定員：50名 参加費無料

使用言語：日本語（リー氏発題のときは逐次通訳）

対象：日本のNPO/NGOその他関係者（特にSDG16の次のターゲットに関心のある方：法の支配と公正な司法サービスへのアクセス／腐敗の防止／効果的で責任を果たし透明な行政機関の確立／情報への公共アクセスの拡大と基本的自由の確保）

【プログラム】（案）

10:00 開場、10:10 セミナー開始

- 趣旨説明 黒田かをり（CSOネットワーク理事・事務局長）
- 発題1：「SDG16と民主主義共同体（CoD）の補助的指標作成」
アンセルモ・リー（アジア民主主義ネットワーク（ADN）事務総長/韓国人権財団事務局長）、今田克司（CSOネットワーク代表理事）
- コメント：「日本政府のCoDへの関与と今後の展望」外務省総合外交政策局人権人道課
- 発題2：「SDG16と日本国内の課題」三木由希子（情報公開クリアリングハウス理事長）
- 質疑応答 11:50 終了

主催：一般財団法人CSOネットワーク

共催：一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク

特定非営利活動法人国際協力NGOセンター

特定非営利活動法人日本NPOセンター



【参加申し込み先】

<http://peatix.com/event/259065>

*オンラインでの登録が難しい場合には下記担当までEメールでお申し込みください。

【略歴】

アンセルモ・リー (Mr. Anselmo LEE)

アジア民主主義ネットワーク (ADN) 事務総長

韓国人権財団 (KHRF) 事務局長

アジア地域の開発に関する市民社会プラットフォームで2013年に創設されたアジア開発アライアンス (ADA) 共同議長。慶熙大学校、慶熙サイバー大学校、聖公会大学校 (いずれも韓国ソウル) にて、グローバル・ガバナンス、市民社会、人権、開発論について教鞭を執る。

三木 由希子

特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス理事長

専修大学非常勤講師

横浜市立大学文理学部国際関係課程卒。大学在学中より情報公開法を求める市民運動にかかわり、その後事務局スタッフに。1999年7月の組織改称・改編にともなうNPO法人情報公開クリアリングハウスの設立とともに室長となり、2007年4月から理事、2011年5月から理事長。情報公開・個人情報保護制度やその関連制度に関する調査研究、政策提案、意見表明、情報公開制度の活用を行うとともに、市民の制度利用のサポート、行政、議員に対しても情報提供や政策立案への協力などを行う。

【会場案内】

千代田区立日比谷図書文化館 4階スタジオプラス (小ホール)

千代田区日比谷公園 1番4号 (旧・都立日比谷図書館)

<http://hibiyal.jp/hibiya/access.html>



東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」

B2出口より徒歩約3分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」

A7出口より徒歩約3分

東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」

C4出口より徒歩約3分

JR 新橋駅日比谷口より徒歩約10分

【本セミナーに関する連絡先】

一般財団法人CSOネットワーク 担当：高木

電話：03-3202-8188 FAX：03-6233-9590 Eメール：research@csnj.org